

“こころ”のふれあうフェスタ2020出演者の選定について

1 審査の流れ

事務局から応募者概要について説明を行った後、応募者から提出された映像をもとに2の審査員が審査を行った。

2 “こころ”のふれあうフェスタ2020出演者選定審査会審査員（フェスタ実行委員17名、フェスタ演出担当1名）

欠席者は、事務局から応募書類等を提示し、事前に採点を行った。

3 審査項目・配点

評価項目	評価の視点	配点
表現の魅力	技術及び表現の魅力	10
独自性	活動や表現の独自性	10
合計		20

4 審査結果等

出演時間は90分の見込みであるところ、1出演者ごとに持ち時間15分であることから、出演者数は6。

応募者数で傾斜配分を行い、各区分の出演者数を、音楽は3、ダンスは1、その他は2とすることとし、原則として各区分ごとに総得点の高い者から選定することとした。

ただし、各区分間の得点に偏りがある場合は、審査員間で協議を行うこととした。

審査結果は次のとおり。

(1) 音楽

応募者数：7（個人4・団体3）

内 訳：バンド演奏2、ピアノ演奏2、バイオリン&ハーモニカ1、
クラシックギター1、大正琴1

※出演者として決定した方々は、下記のとおり（五十音順・敬称略）。

なかま Project：バンド演奏

牧原裕樹：クラシックギター

宮村京子：ピアノ演奏

(2) ダンス

応募者数：3（個人1・団体2）

内 訳：社交ダンス1、ヒップホップ1、ダンス&手話&ハンドベル1

※出演者として決定した方々は、下記のとおり（五十音順・敬称略）。

キャンバスクラブ：ダンス&手話&ハンドベル

(3) その他

応募者数：4（個人2・団体2）

内 訳：詩吟1、神楽1、日本舞踊1、自作詩の朗読1

※出演者として決定した方々は、下記のとおり（五十音順・敬称略）。

倉山幸一：詩の朗読

日南くろしお支援学校：神楽